

**DVDによる成年後見人経験者用セミナー（四谷会場・第1回）カリキュラム  
（新規名簿登載の単位には使用できません）**

開催日時	テーマ及び【単位数】	講師
第1日目 令和元年 6月21日 (金曜日)	<b>I 17:40~19:10 (90分)</b> 認知症の方との接し方 (1831036)【更新:1.5単位】	都立松沢病院 医師 井藤 佳恵 (※1)
	<b>II 19:20~20:50 (90分)</b> 成年後見人が知っておくべき介護保険 制度と地域包括ケア (1831037)【更新:1.5単位】	社会福祉士 山本 繁樹
第2日目 7月2日 (火曜日)	<b>I 17:10~18:40 (90分)</b> 成年後見人が知っておきたい年金知識 (1831039)【更新:1.5単位】	社会保険労務士事務所溝口 労務サポートオフィス 社会保険労務士 溝口 知実
	<b>II 18:50~20:50 (120分)</b> 成年後見業務に関する苦情の種類と 注意点 (1831038)【更新:2単位】 【内、ディスカッション:0.5単位】	リーガルサポート東京支部 鈴木 譲 野口 雅人  (※2)
第3日目 7月17日 (水曜日)	<b>I① 17:10~19:10 (120分)</b> 成年後見制度と意思決定支援 (1831040)【更新:2単位】	新潟大学法学部 教授 上山 泰  (※3)(※4)
	<b>I② 19:20~20:50 (90分)</b> 成年後見制度と意思決定支援を考える 【更新:1.5単位】 【内、ディスカッション:1.5単位】	
第4日目 7月23日 (火曜日)	<b>I 17:40~19:10 (90分)</b> 最近の横領事例にみる専門職後見人の 倫理 (1831041)【倫理】【更新:1.5単位】	リーガルサポート本部 理事長 矢頭 範之
	<b>II 19:20~20:50 (90分)</b> 専門職後見人による後見事務遂行上の 留意点、問題点等 (1831042)【更新:1.5単位】	東京家庭裁判所 判 事 浅岡千香子 判事補 小西俊輔 判事補 島田壮一郎

※1 6月21日(金)「I 認知症の方との接し方」は、講師である井藤佳恵先生御意向により、プロジェクトのみを撮影したDVDの研修となります。

※2 本講義は、**講義(90分)とディスカッション(30分)を一括して行います。講義のみ又はディスカッションのみの参加はできませんので御注意ください。**

※3 途中休憩10分(19:10~19:20)を挟みます。

※4 本講義は、**①講義(120分)と②ディスカッション(90分)を一括して行います。講義のみ又はディスカッションのみの参加はできませんので御注意ください。**

## DVDによる成年後見人経験者用セミナー（四谷会場・第1回）テーマ概要

日 時		テーマ	概 要
6月 21日 (金)	I 17:40～ 19:10	認知症の方との接し方 (平成30年10月27日収録)	認知症の症状、認知症高齢者を取り巻く環境等を学び、認知症の方との接し方を理解することで被後見人等の権利擁護に役立たせましょう。
	II 19:20～ 20:50	成年後見人が知っておくべき介護保険制度と地域包括ケア (平成30年10月27日収録)	成年後見人としての活動をしていく上で把握しておくべき介護保険制度の概要、活用できるサービス内容、介護支援専門員（ケアマネジャー）の役割等についてお伝えする。また、政策動向としての地域包括ケアや地域共生社会の概要、考え方についてお伝えする。
7月 2日 (火)	I 17:10～ 18:40	成年後見人が知っておきたい年金知識 (平成30年11月3日収録)	公的年金を受給する成年被後見人にとって、公的年金は生活の糧となる重要な収入源です。本講座では、成年後見人が知っておきたい年金制度の基礎知識、成年後見人が行う手続、受給者が死亡した場合の手続等、公的年金の専門家である社会保険労務士が解説します。
	II 18:50～ 20:50	成年後見業務に関する苦情の類型と注意点 (平成30年10月27日収録)	リーガルサポート東京支部には1年間で約40件の会員への苦情申立てがある。これらの苦情の中には少し注意をしていれば苦情に至らなかったと思われるものも少なくない。そこで、これまでに寄せられた苦情の内容を類型化し、どのような点に注意をすれば苦情に至らないで済むのかを簡略化した事例を示しつつ解説していきたい。
7月 17日 (水)	I 17:10～ 20:50	成年後見制度と意思決定支援 (平成30年11月3日収録)	本講義では、近年、判断能力不十分者の権利擁護の場面で大きな注目を集めている意思決定支援という考え方が、後見実務にどのような影響を与えるかを検討する。まず、①錯綜する意思決定支援の概念を整理し、②法定後見との関係を分析する。そして最後に、③「小さな成年後見」の視点から今後の後見制度の課題を論じる。
7月 23日 (火)	I 17:40～ 19:10	最近の横領事例にみる専門職後見人の倫理 (平成30年11月30日収録)	最近の横領事例からなぜ横領に着手するのかを考え、横領行為には共通した背景・動機・兆候等があるとすれば、その共通事項を取り上げて、その着手防止の方法を模索します。
	II 19:20～ 20:50	専門職後見人による後見事務遂行上の留意点、問題点等 (平成30年11月30日収録)	東京家庭裁判所後見センター判事をお招きし、専門職後見人による後見事務遂行上の留意点、問題点等について御講義いただきます。